

- 進行・再発癌                       術後補助化学療法                       術前補助化学療法  
 大量化学療法                       局所療法                       その他(放射線治療併用)

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	フルオロウラシル(5-FU・5-FU)	800mg/m <sup>2</sup>	ci	24時間	d1~5
2	シスプラチン(シスプラチン・CDDP)	80mg/m <sup>2</sup>	div	2時間	d1
3					
4					
5					
6					

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	5日間
総コース数	補助療法では2コース
コース間での休薬の規定	Grade3以上の有害事象で休薬に

減量規定・中止基準	※Grade3以上の有害事象で75%に減量
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	なし
プレメディケーション・ポストメディケーション	プレメディケーション グラニセトロン3mg、アプレピタント、デキサメタゾン12mg(アプレピタントなしの場合は20mg)

患者条件

※CTCAE v4.0

- ・組織学的に食道扁平上皮癌である
- ・PS 0~2
- ・主要臓器機能に大きな異常がない

除外規定

- ・PS3以上
- ・重篤な術後合併症を有する患者
- ・主要臓器機能が保たれていない患者
- ・本剤又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

実施上の注意点

- ・CDDP投与日は補液の投与と利尿に務める

